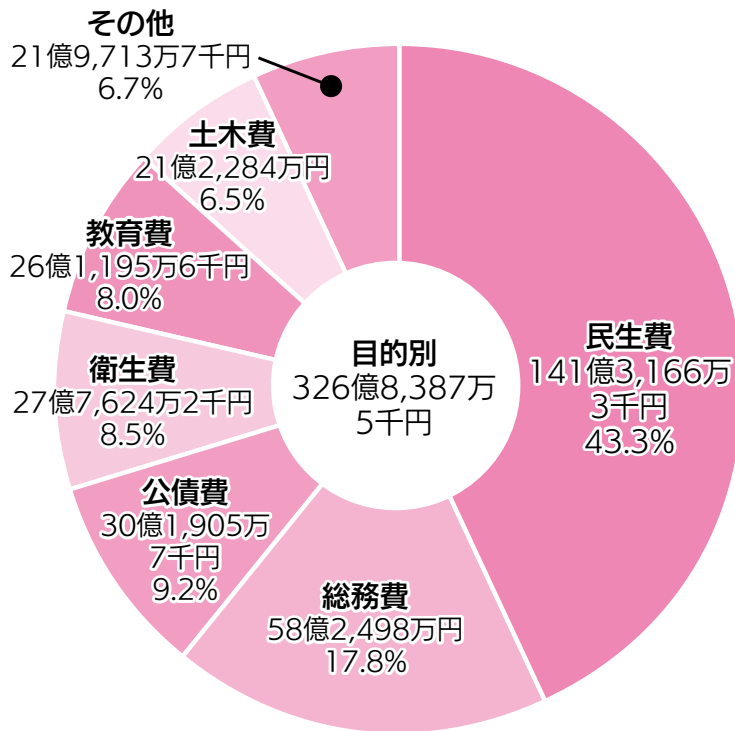


一般会計歳出総額

326億8,387万5千円



平成29年度

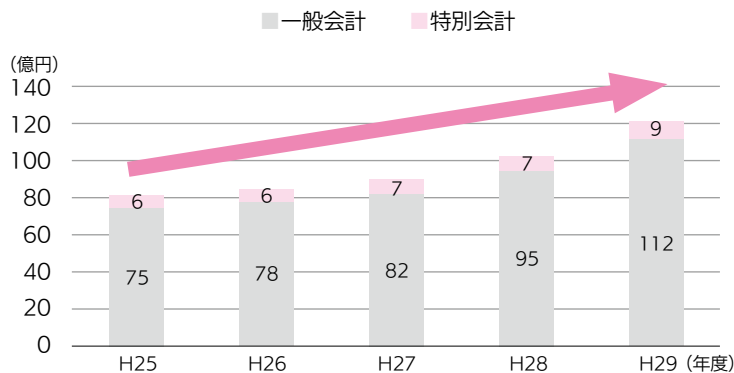
決算

基金

基金は、自治体の貯金のことです。
今後も、計画的な積み立て・取り崩しに努めていきます。

- 平成29年度末残高
一般会計 111億7,376万2千円
特別会計 9億1,628万5千円

●基金残高の推移



平成29年度は、公共施設等整備基金に約16億円の積み立てを行ったことや、新たな基金の取り崩しを抑えたことにより、基金の残高が約19億円増加しました。

平成29年度決算状況をお知らせします
皆さんに納めていただいた市税などが、どのように使われたか、市の財政がどのような状況であるかについてお知らせします。
筑紫野市の財政状況は健全な状態を保っていることが、さまざまな財政指標から分かります。

●問い合わせ先 財政課



知っておきたい！

財政用語

歳入

■自主財源 市が自主的に調達できるお金

- 市税 市民税や固定資産税など
- 繰入金・繰越金 基金からの繰入金や前年度からの繰越金など
- 使用料及び手数料 市営住宅の家賃や公共施設の使用料など
- 諸収入など 発掘調査受託事業収入や各種教室の受講料など

■依存財源 国や県からの交付金や銀行からの借入金

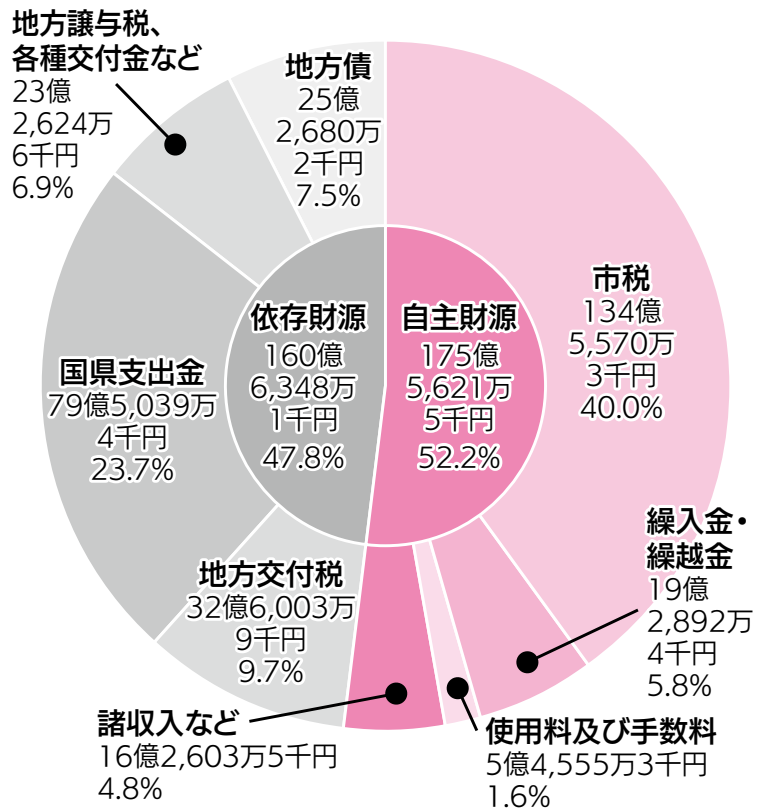
- 地方交付税 全国どこでも必要最小限の行政サービスが受けられるよう、国が交付するお金
- 国県支出金 特定の事業のために国や県が交付するお金
- 地方譲与税、各種交付金など 国や県が徴収した税金の一部を市に分配するお金
- 地方債 大きな事業を行うための銀行などからの借入金

歳出

- 民生費 子どもや高齢者、障がい者などの福祉の費用
- 総務費 行政の運営や戸籍、税金徴収などの費用
- 公債費 市の借金の返済などの費用
- 衛生費 健康診断や予防接種、ごみ処理などの費用
- 教育費 教育や文化、スポーツなどの費用
- 土木費 道路や公園などの補修や建設などの費用
- その他 議会や農・商工業、消防などの費用

一般会計歳入総額

336億1,969万6千円



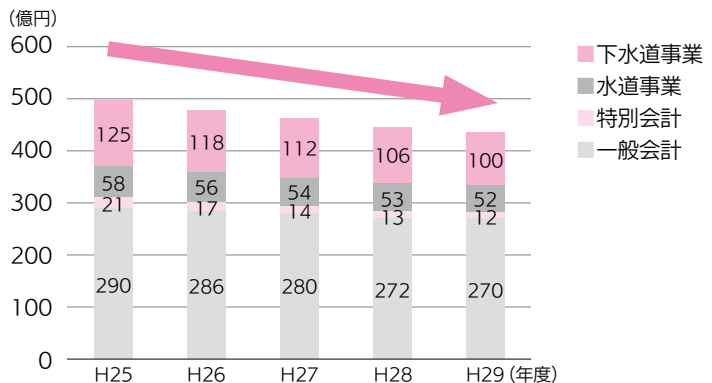
地方債

地方債は、自治体の借金のことです。
今後も計画的な借入・償還に努めていきます。

●平成29年度末残高

一般会計	269億5,104万7千円
特別会計	11億9,621万9千円
水道事業	52億55万1千円
下水道事業	100億1,266万5千円

●地方債残高の推移



平成29年度は、2億円の繰上償還を行ったことに加え、前年度に引き続き地方債の発行を抑えたことにより、地方債の残高が約10億円減少しました。

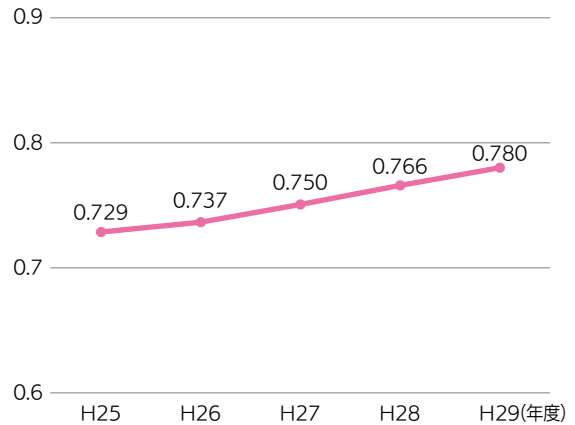
財政力指数

地方税など自治体の標準的な収入で合理的に行政運営を行った場合にどこまで必要経費が賄えるかを測定する指標です。この指標は「1」に近く「1」を超えるほど財源に余裕があるとされています。

平成29年度は、市税の増加などにより前年度より0.014ポイント改善しました。

平成29年度は **0.780** (前年度0.766)

財政力指数の推移



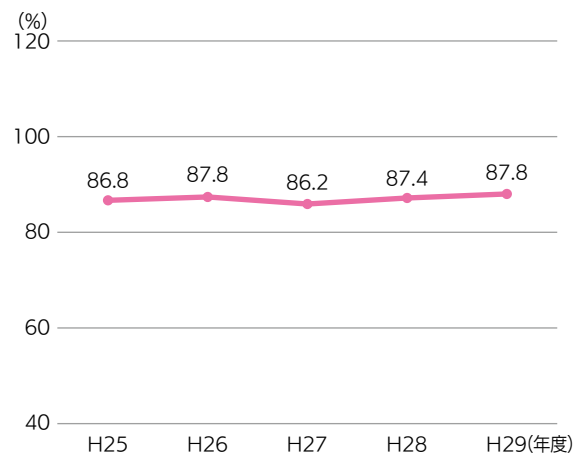
経常収支比率

毎年決まって入ってくるお金（地方税、普通交付税など）が、毎年決まって出ていくお金（人件費、借金の返済など）に、どの程度充てられているかを示す指標です。この比率が低いほど財政構造が弾力性に富んでいるとされています。

平成29年度は、医療費の増加などにより前年度より0.4ポイント上回りました。

平成29年度は **87.8%** (前年度87.4%)

経常収支比率の推移



健全化判断比率・資金不足比率

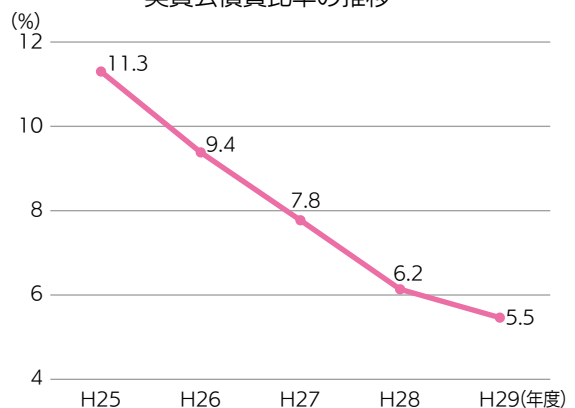
自治体の財政状況を客観的に表し、財政の健全化や再生の必要性を判断する指標です。

本市の比率は国の定める基準を大幅に下回っており、財政状況は前年度に引き続き健全であるという結果となっています。

平成29年度の実質公債費比率は、地方債の返済額の減少により前年度より0.7ポイント改善しました。

平成29年度は **5.5%** (前年度6.2%)

実質公債費比率の推移



※実質赤字比率、連結実質赤字比率、将来負担比率、資金不足比率は、いずれも比率が生じておらず、健全な状態です。

とくべつかいけい こうえい きぎょうかいけい けっさんしゅうし じょうきょう
特別会計・公営企業会計の決算収支の状況

主な特別会計決算収支

国民健康保険などの事業は、保険料など特定の収入によって行うため、一般会計とは別に会計を設けています。

会計名	歳入決算額	歳出決算額
国民健康保険事業	110億1,445万円	109億9,481万8千円
住宅新築資金等貸付事業	1,521万7千円	379万5千円
奨学資金貸与事業	718万円	718万円
介護保険事業	64億4,869万9千円	63億7,513万円
後期高齢者医療事業	22億3,116万3千円	21億8,612万5千円
農業集落排水事業	2億2,559万7千円	2億2,559万7千円

公営企業会計決算収支

地方公営企業法の適用を受け、公営企業会計による独立採算制をとっています。

(消費税等込)

会計名		収入決算額	支出決算額
水道事業	収益的収支	20億6,623万5千円	17億1,718万2千円
	資本的収支	3億9,496万9千円	8億9,576万5千円
下水道事業	収益的収支	24億3,184万8千円	21億4,525万6千円
	資本的収支	9億2,454万8千円	15億6,273万9千円

かみはんき ざいせいりょうえい じょうきょうし
平成30年度上半期 筑紫野市の財政運営の状況をお知らせします

市では、市民の皆さんが納めた税金の使い道や、市の財政がどのようになっているかを公表しています。今回は、平成30年度の上半期（平成30年9月30日現在）の歳入歳出予算の執行状況を紹介します。

会計名	予算現額A	収入済額B	収入率 B/A×100	支出済額C	執行率 C/A×100
一般会計	358億6,632万6千円	149億2,936万5千円	41.6%	130億5,596万4千円	36.4%
国民健康保険事業	97億9,152万3千円	35億3,600万2千円	36.1%	35億8,282万2千円	36.6%
住宅新築資金等貸付事業	479万8千円	1,381万7千円	288.0%	3万4千円	0.7%
奨学資金貸与事業	823万9千円	142万1千円	17.2%	369万2千円	44.8%
介護保険事業	63億8,218万円	25億3,460万3千円	39.7%	26億7,217万1千円	41.9%
後期高齢者医療事業	23億1,249万8千円	4億7,806万4千円	20.7%	9億5,311万1千円	41.2%
農業集落排水事業	2億2,927万1千円	1,499万5千円	6.5%	8,293万3千円	36.2%
二日市財産区	291万1千円	165万1千円	56.7%	17万円	5.8%
御笠財産区	2,329万6千円	66万9千円	2.9%	9万2千円	0.4%
平等寺山財産区	2,689万2千円	67万1千円	2.5%	11万9千円	0.4%
合計	546億4,793万4千円	215億1,125万8千円	39.4%	203億5,110万8千円	37.2%

● **市民の税負担状況**

※平成30年9月30日現在の人口 103,776人

● 市民一人当たりの市税負担額 71,765円(市税収入済額74億4,749万円に対する額)

● **財産の現在高**

- 土地 327万6,156㎡ (平成30年3月31日現在)
- 建物 21万9,299㎡ (平成30年3月31日現在)
- 基金 120億9,004万7千円 (平成30年9月30日現在)

● **市債及び一時借入金の現在高**

- 一般会計 279億7,523万2千円 (平成30年度末見込)
- 特別会計 10億7,636万6千円 (平成30年度末見込)
- 一時借入金(全会計) 0円 (平成30年9月30日現在)

● 詳しい内容は、市ホームページに掲載しています。 ● 問い合わせ先 財政課 財政担当

政策 1 ぎょうざいせいはいかく 行財政改革

■ 筑紫野市庁舎建設事業

16億1,512万4千円

市庁舎建設にかかる実施設計を行い、本年11月末完成の予定で庁舎棟・立体駐車場などの建設工事を進めました。

■ 耐震改修促進計画事業

297万円

地震に強い安全・安心なまちづくりを目指して、筑紫野市耐震改修促進計画を策定しました。



来年1月の移転に向け、市庁舎建設を進めています(10月25日撮影)

平成29年度
決算
実施した
主な事業

平成29年度施政方針に基づき、平成29年度も多くの事業を実施しました。その中から、市が掲げる5つの政策と、主な事業の概要についてお知らせします。

● 問い合わせ先 企画政策課

政策 2 さんぎょう こよう 産業・雇用をつくる

■ 多面的機能支払交付金事業

1,726万9千円

地域共同による農村環境の保全活動に取り組む組織に対して支援を行いました。

■ 地域活性化商品券補助事業

1,000万円

市内の消費拡大・地域経済の活性化を目的に、商工会と連携して実施しました。



農道の維持のために草刈りを行う、活動組織「東風の谷上阿志岐東」の皆さん

政策 3 せいかつ 生活をまもる



今年3月に完成した市内美咲の総合老人福祉施設「たんたん」

■ 地域密着型サービス拠点等施設整備 費補助事業 1億8,507万5千円

介護サービス推進の一環として、地域密着型特別養護老人ホーム、認知症高齢者グループホーム、小規模多機能型居宅介護施設の整備に対して支援を行いました。

■ 水道橋架け替え事業 85万9千円

水道橋の幅員を拡幅し歩行者等の安全を確保するため、高尾川床上浸水対策特別緊急事業に伴う水道橋の架け替え工事費の一部を負担しました。

政策 4 きょうじょしゃかい 共助社会づくり

■ コミュニティ運営協議会補助事業 3,961万2千円

コミュニティ運営協議会の運営および活動に補助を行いました。

■ まちづくり支援事業 949万6千円

コミュニティ運営協議会の活動支援にかかる事業を行いました。



六地藏や針摺石など、地域の史跡を巡った二日市東コミュニティ地域ウォーキング

政策 5 みらい 未来をつくる

■ 小学校プール改修事業 5,306万9千円

山家小学校のプール改修工事を実施しました。



今年の6月には山家小学校のプールで泳ぎ初めを行いました

■ 筑紫駅西口土地区画整理事業 2億6,967万6千円

筑紫・若江の各一部の良好な市街地を形成することを目的とした土地区画整理事業を進めました。

■ 児童福祉施設整備事業 7,402万4千円

保育定員の増員を図るため、民間保育所の改修事業に対して補助を行いました。

■ コミュニティ・スクール推進事業 233万5千円

学校、地域、家庭が一体となって子どもを育てるコミュニティ・スクールを市内全ての小中学校で導入しました。